

○ 農地利用最適化推進委員の募集状況(中間)

※令和8年2月13日時点

番号 (推薦・応募)	推薦を受けた者(被推薦者)又は応募した者							推薦をした者(推薦者)		推薦(応募)の理由	農業委員会委員の推薦・応募の有無
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	区域	個人	団体		
					役職等[期間]			氏名 ・性別 ・年齢 ・職業	名称(代表者又は管理人の氏名) ・活動の目的 ・構成員の数 ・構成員の資格、要件等		
1 (推薦)	伊藤 一仁	男	74	農業	岐阜市役所勤務(農業委員会・農林課在職33年)(S45.7～H24.3) 農地利用最適化推進委員(H29.7～現在) 岐阜市茜部農政推進委員会会長(H29.7～現在)	・専業 ・50年 ・100日／年 ・65アール ・水稻 露地野菜	第5地区	尾藤 俊道 ・男 ・75歳 ・農業		被推薦者は、岐阜市役所に在職中は永年、農業委員会に所属し、農地法・農振法等の制度及び地域の農業・農家の状況に精通していると共に、地区農政推進委員会の農政推進委員が担う地域農業の重要な役割を理解している。 平成29年に茜部地区農政推進委員会会長に就任以降、農業感謝祭・食農教育(小学校五年児童の米作り)の事業を茜部地区のリーダーとして適切に遂行している。 また、耕作放棄地・遊休農地の解消を図ることを農政推進委員会の重要課題として取り組みを行っており、茜部地区の農業振興を図るため、農地等の利用の最適化の推進及び農業委員会業務を適切に進めることができる者である。	無
2 (推薦)	梶下 将孝	男	41	農地所有地適格法人 株式会社 ファームすぎした代表取締役	明治大学農学部卒(H15.4～H19.3) 株式会社ファームすぎした入社(H22.4～現在) 株式会社ファームすぎした代表取締役就任(R6.4～現在)	・専業 ・15年 ・200日／年 ・3,000アール ・水稻	第4地区		鶉農政推進委員会(臼井 正典) ・農地利用の最適化の促進 ・14名 ・農業者	地域の農業担い手に認められている農地所有適格法人の代表を務めており、地域の農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消に尽力されており、地域農業者にも若きリーダーとして信頼されています。よって農地最適化推進委員にふさわしいと思われます。	無
3 (推薦)	山口 修	男	72	契約社員	大林組名古屋支店顧問(H21.4～H26.3) 三輪北自治会連合会副会長(H27.4～H29.3) 三輪里山を守る会副会長(H29.3～R8.2)	・兼業 ・15年 ・160日／年 ・60アール ・水稻	第1地区	山口温朗 ・男 ・77歳 ・農業		山口修氏は、勤務する傍ら長年農業に従事され、農業経験も豊富で農業事情に精通されている。また、三輪北自治会連合会役員も経験され、農業だけでなく、地域の包括的、多角的な意見も持っておられる。 今後の岐阜市農業政策に適任であり、岐阜市農地利用最適化推進委員に推薦します。	無

○ 農地利用最適化推進委員の募集状況(中間)

※令和8年2月13日時点

番号 (推薦・応募)	推薦を受けた者(被推薦者)又は応募した者							推薦をした者(推薦者)		推薦(応募)の理由	農業委員会委員の推薦・応募の有無
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	区域	個人	団体		
					役職等[期間]	・経営形態 ・営農年数 ・農業従事日数 ・耕作面積 ・営農類型		氏名 ・性別 ・年齢 ・職業	名称(代表者又は管理人の氏名) ・活動の目的 ・構成員の数 ・構成員の資格、要件等		
4 (応募)	窪田 博	男	82	無	巖美農政推進委員会委員 (H26.4～H29.3) 巖美農政推進委員会委員 (H29.4～R2.3) 巖美農政推進委員会委員 (R5.4～R8.3)	・専業 ・40年 ・100日／年 ・67アール ・水稻 露地野菜	第1地区			地域の農業の現状は、耕作地の80%は、いわゆる担い手が作業しているため、その関係者の調整等が必要なので、その任務を実施するため。	無
5 (応募)	野水 千尋	男	74	農業	岐阜市役所勤務 (S49.4～H24.3) 農業推進委員 (H17.4～H20.3) 農地利用最適化推進委員 (R5.7～R8.6)	・兼業 ・50年 ・150日／年 ・50アール ・水稻 露地野菜	第1地区			地元の兼業農家や大規模の担い手の方々と交流して情報交換を通して今後の三輪地区の米作りのあり方について話合っています。又畑等の耕作放棄地を耕作できる人に紹介しています。 以上の活動を通して三輪地区の米作りの生産向上、耕作放棄地の環境保護に寄与したいと考えています。	無
6 (応募)	神山 肇	男	72	農業兼自営業	農業 (S47.4～現在) 農地利用最適化推進委員 (R2.7～現在) 岐阜市民生委員・児童委員 (H22.12～現在)	・兼業 ・54年 ・150日／年 ・55アール ・水稻	第2地区			西郷農政推進委員会副会長を長年務める経歴や岐阜市民生委員・児童委員を16年勤め西郷民児協会長として西郷自治会の行事に参画し地域の信頼を得ている。またJAぎふ西郷青年部の会長として岐阜県農協青年組織協議会委員長を務め全国農協青年組織協議会の会議に出席し、農業行政、農家事情の識見も広く有しており農地利用最適化に向けた業務を農地利用最適化推進委員としての2期の経験と実績を踏まえて適切に行なうことが出来ると考えています。	無
7 (推薦)	林 俊朗	男	67	農業	岩戸改良組合組合長 (H29.4～R5.3) 北長森農政推進委員会会長 (H29.7～現在) 岐阜市農地利用最適化推進委員 (H29.7～現在)	・専業 ・41年 ・300日／年 ・80アール ・水稻 露地野菜 果樹 花き	第5地区		北長森農政推進委員会 ・北長森地区の農業の振興を図り、地域農業政策を推進する。 ・18人 ・北長森地区の農事改良組合の代表	・水稻、野菜等の生産者やJAなどとの話し合いにより地域農業の現状と課題を認識している。 ・農政推進委員会活動、農地利用最適化推進委員活動、北長森地区の食農教育活動(田植え、稲刈り、感謝祭における野菜販売体験等)などを通じて、地域の農業者の信頼を得ている。 ・認定農業者農事組合法人長森ファームに参加し、高齢化、後継者不足による遊休農地、耕作放棄地の解消に向け取り組んでいる。	無

○ 農地利用最適化推進委員の募集状況(中間)

※令和8年2月13日時点

番号 (推薦・応募)	推薦を受けた者(被推薦者)又は応募した者							推薦をした者(推薦者)		推薦(応募)の理由	農業委員会 委員の 推薦・ 応募の 有無
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	区域	個人	団体		
					役職等[期間]			氏名 ・性別 ・年齢 ・職業	名称(代表者又は管理人の氏名) ・活動の目的 ・構成員の数 ・構成員の資格、要件等		
8 (応募)	宮部 幸雄	男	70	会社員・ 兼業農業	方県農政推進委員会委員 (H25.4.1～現在) 方県農政推進委員会副会長 (R5.4.1～現在) 岩利農業用施設維持管理組 合会長 (R2.4.1～現在)	・兼業 ・30年 ・125日／年 ・314アール ・水稻	第2地区			・認定農業者として農地の利用集積を率先して行い精力的に活動している。 ・地域農業や農家情報に精通しており農業委員会の業務に貢献できると考える。 ・農用水利組合に携って将来の地域営農に日々危惧を感じている。 ・岩利営農機械化組合の組合長として今後も集約集積を進めている。	無